

保険料・組合費  
毎月15日は  
引落日です  
※口座残高の確認をお願いします



ホームページ <https://www.okayamakenro.or.jp/> Eメール: [info@okayamakenro.or.jp](mailto:info@okayamakenro.or.jp)

発行所  
〒700-0024 岡山市北区駅元町23-12  
岡山県建設労働組合(建労岡山)  
電話 086-252-2338  
FAX 086-252-0273  
発行人 山本茂輝



全国の仲間と強固な組織を目指して

## 全建総連 第66回 定期大会

# 団結の力を未来に 取り組もう60万組織回復

「65年の歴史を誇りに、未来にたぐう団結の力」をスローガンに、10月28日から29日までの2日間、全建総連第66回定期大会が佐賀県佐賀市「佐賀市文化会館」を本会議場として開催され、全国の52県連・組合から1,265人の仲間が結集しました。

コロナ禍の第61回と62回を除き、長らく3日間開催とされてきた本大会ですが、今回は2日間日程に短縮。代議員定数の基準も見直

され、建労岡山からも昨年より少ない計19人の参加でした。初日の全体会議では、まず鈴木中央執行委員長が全国の仲間に向け



分科会議長を務めた佐藤賃金部長(左)

て日々の奮闘に対する敬意と激励を込め「12月に国交省中央建設業審議会が労務費の基準を勧告することなどを足掛かりに、仲間の処遇改善を推し進める」と述べた上で「ともに

分科会議長を務めた佐藤賃金部長(左)物価高騰への対応や建設国保の育成・強化、60万組織回復、CCUSの普及、そして核兵器廃絶と憲法9条を守る取り組みが必要である」と訴えました。続けて地元の佐賀県連より歓迎の挨拶と、臨時国会中のある来賓として臨席した6政党の代表よりそれぞれ祝辞がありました。

そして、議案書に則り第65期の経過報告、次期運動方針提案と質疑に対する回答を小倉書記長が行い、大会表彰で1日目は終了。な

午後には再び本会議に移り、全体で経過・方針の採決及び役員選出が行われ、いずれも拍手多数で承認。建労岡山からは西原委員長と久成書記長がそれぞれ中央執行委員に就任しました。大会スローガンと大会宣言を採択・確認後、最後は参加者全員による団結ガンパロウで仲間と決意を新たに大会は無事終了しました。



小西青協議長を中心に総連歌を唱歌

## 秋の拡大月間終了 組織人数の減少続く

建労岡山 組織人数と加入脱退の内訳  
(令和7年4月～10月)

	加入	脱退	組織人数
4月	89	108	11,302
5月	42	81	11,263
6月	68	89	11,242
7月	85	92	11,235
8月	39	70	11,204
9月	62	104	11,162
10月	40	74	11,128
計	425	618	—

【組織対策部】組織拡大運動の強化を図る期間として位置付け、9月から取り組んできた『秋の組織拡大月間』

が11月をもって終了しました。組合加入動機のうち大多数が「仲間の紹介」であることから、拡大月間中は各支部で組合員一人ひとりが主体となりあらゆる場において「声掛け行動」に取り組んでみました。

その結果、2カ月経過時点である10月までの新規加入者は加入目標196人に

対して102人(達成率52・0%)でした。しかし、脱退した仲間の数がこれを大きく上回っており、組合組織人数は10月末時点で1,128人(年度当初比193人減)となっており、減少に歯止めがかかっていない状況です。

年間組織増勢を達成させるためには組織拡大運動の手を緩める訳にはいきません。引き続き組織一丸となって「声掛け行動」に取り組んでいきましょう。

## ますかと

秋も一段と深まり、紅葉も美しくなりました。秋の祭や旅行、もみじ狩りなど多彩なイベントが各地で楽しまれました。

ところでこうしたイベントの担当者や代表など開催に関わった方々は何かと心配事もあったのではないのでしょうか。私もいろいろな場面で幹事を担うことがあります。一番の心配事といえば当日の天気です。最近では2週間天気予報などもあり、その的中率も以前に比べて高くなっているものの、あくまで予想であり、当日までは気が抜けません。仕事柄お天気アプリをスマホに5種類厳選して入れているので、イベント前日まではこれらのアプリとにらめっこが続きます。

そんな気の抜けない日々を経て、迎えたイベント当日が好天に恵まれ無事に終了すると、それまでの張り詰めた緊張状態からようやく解放され、晩酌も秋の味覚も一層おいしく感じるのです。身も心も「まあスカッと」する吾輩です。



職業訓練生研修交流会

大屋根リングに圧倒  
大工道具や巨大建築を学ぶ



距離が縮まった充実の2日間

【技術対策部】職業訓練倉敷校は9月28日、29日の2日間「職業訓練生研修交流会」を開催し、訓練生6人と講師6人の計12人が参加しました。

最初に訪れたのは、神戸市にある日本で唯一の大工道具の博物館『竹中大工道具館』です。数多くの大工道具を見学した訓練生からは「ノミやカンナを研げるようになりたい」と思っていたので多くの種類の大工道具が展示してあったのはとても魅力的だった。丸太の木組みを実際に触ってみて継手と仕口の緻密さに驚かされた」と感嘆の声が。大工道具の歴史や種類、仕組みをしっかりと学ぶことができました。

あいにくの雨となった2日目は、全周約2キロ、世界最大の木造建築物としてギネス世界記録に認定された「大屋根リング」を見学するために大阪・関西万博へ向かいました。日本の神社仏閣などの建築に使用されてきた伝統的な貫接合に、現代の工法を加えて建築されている大屋根リング。その巨大木造建築を目の前にした訓練生は「くさびの方法が建築に携わった3社によって異なる様子が実際に見学してよく分かりました」と規模の大きさと構造に圧倒されていました。

知識を得ながら先年や年齢の異なる訓練生と2日間行動を共にすることで距離が縮まり、交流も深まりました。

目標は30回の咀嚼

よく噛んで病気の予防に

口は健康の入り口と言われています。子どもの頃から「よく噛んで食べなさい」と言われてきたのではないのでしょうか。咀嚼は単に食べ物を細かくすることだけでなく、健康と密接な関係があります。噛むことの8大効用を示す「ひみこのはがいぜ」という標語があります。

① 肥満を防ぐ  
② 味覚の発達

③ 言葉の発音がはっきりする  
④ 脳の発達  
⑤ 歯の病気の予防  
⑥ 胃腸快調  
⑦ 全身の体力向上  
⑧ 卑劣呼のいた弥生時代は1回の食事に4000回噛み、食事時間は60分かかったと言われていますが、現代人の噛む回数は平均620回、食事時間は約11分と減っています。そのため顎が昔の人より小さくなり、歯並びが悪くなりやすい傾向にあると言われています。

咀嚼という行為は、標語にある効果に付随して、素材をおいしく食べる、口周りの筋肉が発達する、表情が豊かになる、脳を活性化させ認知症を予防する、消化の促進で胃腸の負担が軽減される、姿勢がよくなる、視力がよくなる、ストレスが軽減されるなどの素晴らしい健康効果をもたらします。つまり意識してよく噛むことは健康維持や病気予防にもつながります。



厚生労働省では「一口30回」を目標にした「噛ミング30（カミングサンマル）」を提唱しています。しかし、実際にやってみると30回も噛むのは難しいと思います。まずは10回多く噛むことを目標に、噛み応えのある食材を採り入れたり、ながら食べをせず食事に集中し、咀嚼を大切にする食生活を意識してみてください。

2月に相談会実施  
新規の参加者も募集

相談会料金表（一部抜粋）

年会費（非課税）			6,000円
所得税申告料	売上規模	1,000万円未満	38,500円
		3,000万円未満	49,500円
	※青色申告65万円控除は+5,500円		
消費税申告料	簡易課税・2割特例		22,000円
	本則課税	1,000万円未満	
		3,000万円未満	33,000円
その他申告	A申告（給与所得のみなど）		11,000円

会 場	開催予定日
高梁会場（高梁支部）： 高梁市鉄砲町1751-3	2月6日(金)
西大寺会場（西大寺ふれあいセンター）： 岡山市東区西大寺中2-16-33	2月9日(月)
津山会場（津山支部）：津山市志戸部691-1	2月10日(火)
岡山会場（労働福祉事業会館）： 岡山市北区津島西坂1-4-18	2月12日(木)、2月16日(月)
倉敷会場（倉敷支部）：倉敷市幸町1-12	2月13日(金)、2月17日(火)
玉島会場（玉島支部）： 倉敷市玉島阿賀崎1760-3-4	2月18日(水)

【税金対策部】令和7年も、税理士法人ティグレパートナーズと提携し、個人事業者を対象とした個人相談会を開催します。開催予定は2月中旬頃に県内6会場で開催予定です。

相談会では組合員とティグレ担当者が対面で支援を行います。当日は売上や経費を事前にまとめた帳簿や、申告に必要な控除書類などを持参の上参加してください。

料金は売上規模や申告内容で異なるため左表にて確認ください。

令和6年分の個人相談会参加者は7年分も同会場での参加を前提

インボイス署名へのご協力  
感謝いたします  
インボイス制度の見直しと負担軽減措置の延長を求める署名は23支部で3,846枚の11,519筆が集まり、全国の仲間の分とともに9月19日に財務省へ提出されました。ご協力ありがとうございました。

新規参加者も募集しています。申し込み希望や不明点等がありましたら所属支部が組合本部（086-25212338）まで連絡してください。

仲間増加を目指す  
楽しい企画を考えたい



【青年部 片山道信 38歳・井原】私は4人家族で2人の娘がいます。長女は3歳でダンスを習っているのですが、日々の上達に子どもへの吸収力には本当に感心します。次女は1歳で言語の習得に驚いています。

先日、青年部の企画「ドイツの森ツアー」に家族で参加しました。動物とのふれあいや餌やり体験、車内でのピニング大会などに子どもたちも喜び、青年部仲間の家族と交流もできたことを嬉しく思います。

青年部層も減る中、仲間が増えることにつながるような企画をこれからも考えていきます。本部行事でもあったらいいなと思うものがあれば意見をください。皆さんにとって楽しく有意義となるものを作り上げ、悔いのないよう任期を全うしたいと思っています。



令和8年度  
職業訓練生募集

事業主に対しては訓練生（組合員に限る）の出席日数1日につき1,500円の助成金を支給します。

- 【訓練科】建築施工系・木造建築科
- 【訓練期間】2年間（毎週土曜日と毎月第3水曜日 9：00～17：00）
- 【訓練費】組合員 月額5,000円
- 【入校日】令和8年3月末予定
- 【訓練場所】倉敷共同高等職業訓練校  
倉敷市幸町1-12（建芳倉敷支部内）  
TEL：086-424-1332
- 【申込締切】令和8年2月27日(金)  
※詳細は所属支部に問い合わせてください。



働き方改革

# 36協定の届出確実に

## 労働時間の適正管理を

【賃金対策部】令和6年4月から時間外労働の上限規制が本格的に適用され、労働時間の正確な把握が重要となっています。

### 始業・終業時刻の把握

始業は作業開始のための準備行為（工具の準備や安全確認）を含む場合があり、終業は片付けや日報の作成等も含め、労働が完了した時点までを指します。

### 休憩時間の把握

1日8時間、1週40時間を超えて勤務させるには、労働基準監督署へ時間外労働・休日労働に関する協定（36協定）の事前届出が必要で、また時間管理も第三者が確認可能な方法が求められます。

### 通勤時間の扱い

自宅から現場への通常通勤は労働時間に含まれません。集合場所として労働者が独自に会社に来る場合は計算に含める必要はありませんが、使用者の指示により会社に一度集まって現場に行く場合は労働時間とみなされる場合があります。

### 時間外・休日労働の把握

労働時間とは、労働者が使用者の指揮命令下にある時間のことを指します。単に作業している時間だけでなく、準備・片付けの時間なども業務に関連する場合は労働時間に含まれます。

### 具体的な計算方法は次の通りです

確認してください。

### 休憩時間の控除

休憩時間（労働時間6時間超で45分以上、8時間超で1時間以上）は労働時間から除外します。ただし、現場で実際に休憩できない場合は、特別な事情があっても、特別条項の36協定を届出し「年720時間以内」「単月100時間未満（休日労働含む）」「2～6カ月平均80時間以内」を超えてはなりません。

### 特別条項の36協定を届出し

自宅から現場への通常通勤は労働時間に含まれません。集合場所として労働者が独自に会社に来る場合は計算に含める必要はありませんが、使用者の指示により会社に一度集まって現場に行く場合は労働時間とみなされる場合があります。

### 労働対策部担当者会議

令和7年10月16日  
〇アスベスト（石綿）対策について  
石綿の危険性、石綿含有建材の事前調査に関する説明、石綿に関する講習について案内を行った。

### 労働災害防止活動について

組合内の労働災害発生状況の報告、安全講習・安全パトロールの取り組みや熱中症に関する法改正について説明を行った。労働災害の災害起因では、脚立からの墜転落の割合が最も多かった。地域によっては安全パトロールと説明を行った。

### 労働災害防止活動について

令和7年10月21日  
〇組織拡大の取り組み  
全建総連の組織人員が60万人の増大を割り、建労岡山の組織人数も減少していることを報告。令和7年度組織拡大表彰は組織実増を達成した支部を対象とすることを確認した。

### 令和7年度組織拡大表彰について

春の組織拡大月間において取り組み内容について全支部の出席者から報告を受けた。青年部公式LINEの登録と周知を依頼した。

### 令和7年度より組合脱退届が改定された。

〇その他  
CCUSの加入・レベル判定手続きの対応窓口について説明した。

### 労働災害防止活動について

組合と組合員をつなぐ取り組み「班長・役員合同学習会」学習会の取り組み内容と開催状況及び実際に行っている学習会の内容を説明した。

〇青年部活動について  
活動内容を報告し、今後の取り組み予定を確認した。未結成支部に対して結成に向けた働きかけを依頼するため、青年部本部幹事が支部に訪問を予定していることを説明した。

### 女性会活動について

活動内容を報告し、女性会の状況を説明した。

### 令和6年度組織拡大特別表彰

赤磐支部

### 労働災害防止活動について

組合内の労働災害発生状況の報告、安全講習・安全パトロールの取り組みや熱中症に関する法改正について説明を行った。労働災害の災害起因では、脚立からの墜転落の割合が最も多かった。地域によっては安全パトロールと説明を行った。

### 労働災害防止活動について

令和7年10月16日  
〇アスベスト（石綿）対策について  
石綿の危険性、石綿含有建材の事前調査に関する説明、石綿に関する講習について案内を行った。

労働災害防止活動について

### 組織対策部担当者会議

容については今後精査の上、脱退防止対策を検討すると説明した。

### 労働災害防止活動について

令和7年10月21日  
〇組織拡大の取り組み  
全建総連の組織人員が60万人の増大を割り、建労岡山の組織人数も減少していることを報告。令和7年度組織拡大表彰は組織実増を達成した支部を対象とすることを確認した。

### 令和7年度組織拡大表彰について

春の組織拡大月間において取り組み内容について全支部の出席者から報告を受けた。青年部公式LINEの登録と周知を依頼した。

### 令和7年度より組合脱退届が改定された。

〇その他  
CCUSの加入・レベル判定手続きの対応窓口について説明した。

### 労働災害防止活動について

組合と組合員をつなぐ取り組み「班長・役員合同学習会」学習会の取り組み内容と開催状況及び実際に行っている学習会の内容を説明した。

〇青年部活動について  
活動内容を報告し、今後の取り組み予定を確認した。未結成支部に対して結成に向けた働きかけを依頼するため、青年部本部幹事が支部に訪問を予定していることを説明した。

### 女性会活動について

活動内容を報告し、女性会の状況を説明した。

### 令和6年度組織拡大特別表彰

赤磐支部

### 労働災害防止活動について

組合内の労働災害発生状況の報告、安全講習・安全パトロールの取り組みや熱中症に関する法改正について説明を行った。労働災害の災害起因では、脚立からの墜転落の割合が最も多かった。地域によっては安全パトロールと説明を行った。

### 労働災害防止活動について

令和7年10月16日  
〇アスベスト（石綿）対策について  
石綿の危険性、石綿含有建材の事前調査に関する説明、石綿に関する講習について案内を行った。

労働災害防止活動について

# 家族連れで大盛況 住宅イベントを開催



たくさんのイベントで盛り上がる

【御津支部】10月5日に吉備高原都市センター1区で開催された「第21回わっしょい和んさか吉備高原フェスタ」に参加しました。

当日は約3万6千人もの人が訪れ、会場ではステージイベントや飲食ブースの出店、子ども向けのお楽しみコーナーなどさまざまなイベントが行われました。私たち木建協会のブースでは木板に動物の絵柄を描いて糸ノコで切る実演コーナーを設け、来場者の方で希望者には実際に体験してもらいました。

また他にもメダカすくいなどのコーナーを実施しており、大人から子どもまで楽しめる内容となっています。

もちろん来場者の方には住まいに関するアンケートにも協力していただき、アンケートに参加してくれた方にはスタッフの主眼の干支の馬柄の木板を切ったプレゼントしました。

ブースは多くの家族連れで賑わい、イベントは大成功のうちに幕を閉じました。

令和7年10月16日  
〇アスベスト（石綿）対策について  
石綿の危険性、石綿含有建材の事前調査に関する説明、石綿に関する講習について案内を行った。

労働災害防止活動について

組合内の労働災害発生状況の報告、安全講習・安全パトロールの取り組みや熱中症に関する法改正について説明を行った。労働災害の災害起因では、脚立からの墜転落の割合が最も多かった。地域によっては安全パトロールと説明を行った。

労働災害防止活動について

## インフルエンザ 予防接種補助

- 【対象者】建設国保資格のある人
- 【補助額】1人1回1,500円を限度（15歳未満は2回まで）
- 【接種期間】令和7年10月1日～令和8年1月31日
- 【申請期限】令和8年2月27日
- 【必要書類】領収書原本※・印鑑
- ※領収書（診療明細書）に①～⑥全てが明記のものに限る。
- ①接種年月日 ②医療機関名
- ③領収印 ④接種者氏名
- ⑤接種費用額（1人1回毎の費用額）
- ⑥「インフルエンザ予防接種」の表記
- 【手続き場所】所属支部





自然の中でのびのびと(藤原さんは一番右)

20代の頃には、お手製のドラム缶のイカダで浜川海岸から瀬戸内海に浮かぶくじら島への航海に挑戦したこともあり、台風で荒れる海の中仲間と協力して見事達成した経験は、苦労したが良い思い出になったと語ります。航海の様子は8mm映画で記録されており、現在もYouTubeで視聴できます。

より良き社会人育成のため「ちかいとおり」のもと活動するボーイスカウト。老舗畳店を営む藤原さんは玉野第1団のボーイ隊長を務めています。

小学生の時に見たボーイスカウトの鼓笛隊に憧れて入団した藤原さんは、それ以来50年以上に渡り活動が続いています。奉仕と自身の成長を目標に内容は多岐に渡り、キャンプやハイキングなどアウトドアを中心に季節ごとの行事の他、ユニセフや震災への募金活動なども行っています。

最後に藤原さんは、時代の変化とともに全国的に団員数が減少傾向にあることについて触れ「今の時代だからこそ、子どもたちには自然の中で日常では味わえない体験をしてほしい」と熱く話してくれました。

## 培われた奉仕の精神 日常では味わえない体験を

玉野支部 藤原隆司郎さん(畳工・66歳)



毎年10月に久米郡商工会久米南地区が開催している「あきんど祭り」が、今年から「くめなん商工会マルシェ」にリニューアル。会場も新しく役場にできた「コミュニティガーデン」に変わり、気持ちも新たに行われました。

当日、朝方まで降っていた雨も準備の頃にはすっかり上がり安心。昨年までと違って

少子化が進む中、我が町の高齢化率は県下でもワースト1、2という寂しい状況。そんな中でもこのようなイベントで少しでも町が賑わい、子どもたちの笑い声が聞こえるのなら、やりがいもひとしお。私自身、懐かしい人に会えたり、



カッピーがマルシェを盛り上げたよ！

## 町の元氣のために 賑やかなマルシェを開催

久米支部  
岡部 史子



新しい出会いがあるなど、イベントはいつも元氣と活力をもたらえる場所です。

支部だより

## 大自然の中のBBQ

イベントいっぱい親睦深まる

【津山支部】9月21日に青年部の活動として、のどろ原キャンプ場(鏡野町)にてイベントたつぷりのBBQを行い、青年部とその家族、OBも集まって楽しみました。

標高700メートルの大自然に囲まれたキャンプ場には谷川の清流を引き入れた人工溪流があり、銀鱈が光るひらめのつかみ取りが体験できます。ちなみに鏡野町では淡水魚のアマゴのことをひらめと呼びます。

残暑の中、子どもたちは歓声を上げながらつかみ取りに挑戦。自分たちで捕まえたひらめは竹串に刺し、炭火で塩焼きにして食べることもできます。



新鮮なひらめをGET

## 技能講習受講者募集

公共工事や大手建設事業者の建設現場において、技能士資格を有する技能労働者が求められています。技能士は、仕事確保にも十分役立つ資格です。

【募集職種】 左官(定員6人)、建築板金(定員6人)、  
※希望者少数の場合、実施できない場合があります。

【講習期間】 令和8年1月より実施  
(月1回、計6回を予定)

【講習内容】 技能士1級・2級(実技)

【受講料】 組合員:20,000円  
組合員外:40,000円

【申込締切】 令和7年12月19日(金)

※詳細は所属支部まで問い合わせてください。

## 丸のこ等取扱い作業従事者 教育受講者募集

【日時】 令和7年12月22日(月)

12:30~16:40

【会場】 岡山建設会館(岡山市北区平和町5-10)

【受講資格】 丸のこ等を使用する組合員  
(組合員外でも事業主が組合員の場合は申し込み可)

【受講料】 9,471円(テキスト代含む)

【定員】 30人(定員になり次第締め切り)

【締切】 令和7年12月12日(金)

【講習機関】 建設業労働災害防止協会

※インボイスが必要な場合は、組合を通さずに直接建設業労働災害防止協会へ申し込みをお願いします。

※詳細は所属支部へ問い合わせてください。

## 今月のおもな行事

〈県内〉

4日 職訓協会理事会運営委員会

7日 青年部室内球技大会

9日 四役会議

18日 執行委員会

22日 団体検査員講習

〈県外〉

11日 全国賃金対策活動

者会議  
全建連組織部会  
12日 広島国税局交渉  
17日 中国地協委員長書記  
長会議(岡山)

※本部は27日(1月4日)を年末年始休暇とします。



良いお年をお迎えください